

★ まちづくり ★ ニュース



ホームページ

<http://www.geocities.co.jp/HeartLand-Icho/3732/>

210号

2019年3月28日



常盤台の景観を守る会
常盤台まちづくり委員会

事務局 島田晴子 tel・fax 3960 - 3869

— 都心低空飛行問題について —

○ 「噂の東京マガジン」4回目の報道

3月3日(日)午後13時からのTBS「噂の東京マガジン」で、都心低空飛行問題が取りあげられました。これで4回目の報道だそうです。

他局に比べれば早くから意識して報道の役割を果たしていると思います。

ただ、今回は少し掘り下げが少なかったようで、物足りない感じでした。

住民説明会でマスコミ2社が会場から閉め出されたことが伝えられたのは良かったと思います。国交省はできれば広く知られたくないのです。民は依らしむべし、知らしむべからず、とは、古い論語の言葉ですが、今の日本の為政者に蔓延している思想なのでは無いかと危惧します。

○ 国交省とのやりとり

3月26日院内集会

参議院会館で3月26日午後、東京連絡会が主催する院内集会で国交省から9人もの職員(殆どが20代・30代の若い人達)が参加して質疑応答がありました。

基本的にはあらかじめ提出してあった質問に答えてもらう形で進行了。全てを報告はできませんが、印象に残ったものだけ伝えます。

・国交省の今後の方針

2020年のオリ・パラまでにこの計画を実現したい。(全く態度は変わらない)

・「地元の理解を得て」という「地元」とは?

「地元自治体」という表現(自・公の多い区議会の意見でごまかす積りでしょう)

・説明会での住民の声や品川・渋谷区議会の決議は地元の声ではないのか。意見の反映は?

・離着時の危険帯についての誤認識・川崎住民や太田区との約束は?(次回へ)

○ バザーのお知らせ

時 4月21日(日)

10時~4時

所 常盤台小学校前のガレージ

品物をお持ち下さる方は前日20日(土)1時~3時をお願いいたします。この日時が都合のつかない場合はご連絡ください。

衣類はなるべく新品を、不燃物で売れ残った場合は後日お返しする場合があります。

「まちづくりニュース」200号合併誌
花づくりの会のマーマレード

もあります。お買い上げともどもご協力をよろしくをお願いいたします。

○ 羽田問題 品川・渋谷区議会が見直しを決議

3月26日20時台のNHKで、珍しくこの問題を報道しました。

品川区と渋谷区議会がルートの見直しなどを求める決議や意見書提出を可決したことを報じています。両区議会の議員達も4月の統一地方選挙に向けて、区民の方を向かざるをえないのでしょう。

守る会もアンケートを考えていましたが、準備が間に合わず残念ながら今回は見送ります。

どうかあなたの投票しようと思う候補者にこの問題について聞いて見て下さい。

ただ党の言いなりになっている人か否か、経済的利益を国民の安心安全に優先させる人か否か、国策としていったん決めたことだからといって、どんなに間違った政策でも撤退する勇気を持ってない人か、良く分かるでしょう。

首赤ツヤカミキリの被害

二〇一八年一月から特定外来生物に指定されました。バラ科の樹木であるサクラ・ウメ・桃・バラなど、人々が楽しみにしている植物が被害の対象になっていきます。

木の下に、フラスと呼ばれる糞と木くずの混ざったものが積もっていれば、確実にクビアカツヤカミキリの幼虫が中にいるのです。

大阪府や埼玉県では被害調査をしたり防虫対策を呼びかけたりしていますが板橋区は？

国際女性デー日本では？

三月九日は国際女性デーで、フランス・スペインなど世界各国でデモなどの具体的な行動が行われました。先進国の中で格段に女性の地位が低い日本ではもっと盛大に計画されてしかるべきです。女性を輝かせたいと言っていた誰か氏は何かしたでしょうか。

スーパーのレジでは

ある人がスーパーで会計をすませ、荷物をまとめていたところ、別のポリ袋に入れてくれたイチゴが無かったのです。店員にちよっとお待ち下さいと言われて一五分も待たされました。伝票にはちゃんと記入されています。その間、整理台のお客の様子を撮ってあるビデオをチェックしていたのだそうです。その結果、横にいた男性が、間にあったイチゴを持って行ってしまったことが分かりました。

お店を出るまでが店の責任ではなく、レジを出れば客の自己責任だそうです。防犯カメラと責任の所在について驚きの発見でした。

ボーイング737の墜落

から見たこと

インドネシアとエチオピアでのボーイング737MAX8型機の墜落事故で、運行停止をいち早く決めたのは中国、その後諸国が飛行停止を決めていった中で、日本の決断力の無さが印象的だった。

最後まで運航を許していた主要国、アメリカ・カナダ・日本のうち、カナダが十三日午前に停止を発表、午後にはアメリカ連邦航空局（FAA）が、それぞれ停止措置の根拠を説明した上発表。とり残された日本は翌十四日、運行停止を発表した。FAAと同様の対応をとる必要があると判断したからという。独自の判断根拠があったわけではない。

もしアメリカが運行に執着していたら、日本はいつまでもお付き合いを続けていただろうか。国民の安心安全を全く他国の判断に左右されているこの情けない態度は、航空界でも米国のポチでしかない。とうてい主権を持った近代国家とは思えない。羽田増便も結局アメリカの航空会社が得するという。

「お散歩マップ」は如何でしたか？

配布担当の方たちのご協力で、いつも「まちづくりニュース」を読んで下さっているお宅に一部ずつ届けられたと思います。基本的なデザインは変わっていませんが、道の訂正や時代変化に伴う説明の変更を行いました。また、目立つ桜の場所も勝手に加えてみましたが、花時はまちまちなので、期待外れの場合はご容赦下さい。

常盤台公園のはなづくり

今年もAさんが、こちらからお願ひする前に先ずハツサクを五十個あまり、届けてくださいました。マーレード作りの開始です。チューリップや、肥料などを皆さんのご好意でまかさないです。ぜひお買い上げを。

北側斜面のフッキソウの部分二カ所と、キツチョウソウの部分の土がむきだしになっています。ここは子ども達の踏み荒らしが原因かと思われませんが、以前の緑のランドカバを取り戻すべく、緑と公園課に、とりえずフッキソウを植えてほしいと要望しました。斑入りヤブランは六月に配布される苗を注文してみました。小さい苗だと困いをして踏み荒らしに対応しなければなりません。要望は南部公園事務所に廻すそうです。

キツチョウソウの方は、株を分けて下さったKさんに、またお願いしようと思います。キツチョウソウ（吉兆草）は日陰でも常緑で強く、根元に目立たないけれど可愛いピンクの花を付ける、お勧めの草です。

今年もチューリップの間に冬の間の寂しさ紛れに植えたパンジーの類が、何故か元気いっぱい、チューリップが押され気味です。今年も背丈の低いチューリップが多いので、よけいに圧倒されている感じがします。これから花盛りになる図書館前の花壇をぜひ楽しんでください。